

北陸地方整備局
三国川ダム管理所

資料配付

平成25年7月16日

平成25年7月15日低気圧に伴う出水 洪水調節報告

三国川ダム流域では、7月15日6時から16時までで、総雨量26.2mmを観測する出水が発生しました。

今回の出水における流入量は、最大で96.33m³/sを観測し、そのうち59.89m³/sの水をダムに貯留しました。

三国川ダムでは、今回の出水で最大約497.6千m³の水を貯留し、下流の洪水被害の防止に貢献しました。

今後も洪水に対して適切に対応して参ります。

○今回出水の最大値

- ・流入量(ダムへ流れ込む水量) 96.33 m³/s (15日10:00)
- ・放流量(ダムから下流へ流す水量) ... 50.95 m³/s (15日11:30)
- ・貯水位(ダム湖の水面の標高) EL. 400.86 m (15日11:30)
- ・累計雨量(流域平均) 26.2 mm (15日6:00~16:00)
- ・最大時間雨量(流域平均) 7.2 mm/h(15日8:00~9:00)

問い合わせ先

国土交通省 北陸地方整備局

三国川ダム管理所

管理所長 木村 繁

管理係長 中嶋 邦博

電話 025-774-3015

信濃川水系 三国川ダムの効果（平成25年7月15日 出水）

【出水概要】

- 三国川ダム上流域において、低気圧接近に伴い時間最大雨量が7.2mm、累計雨量26.2mmとなる降雨が発生。それにより最大流入量96.33m³/sの洪水が発生した。
- 今回の洪水期間中において、最大約497千m³（25mプール1000杯分）の水を貯留し、下流の洪水被害の軽減を図った。

位置図



今回の出水におけるダムへの貯留（模式図）

